

科目名	スタイリング演習 I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	60	作成者	栗野博恵

【科目の到達目標】

スタイリストの仕事の役割・内容を理解し、現場において即戦力になる知識・技術を習得。
スタジオ撮影・ロケーション撮影での技術、ファッションショーの企画能力を習得。

【科目の概要】

「スタイリング・プレゼンテーション・シューティング」といった実際の現場に沿った授業形態でスタイリストの仕事を理解する。ショーのテーマ決め・スタイリング・モデル選定・ヘアメイク・演出まで一連の流れを学び、実際にスタイリングショーを行うための総合的な演出を考える力を身に着ける。

【授業計画】

90分/コマ

- | | | |
|----------|---------------------------------|---------|
| 1 2 | スタイリスト概論 | |
| 3 4 | スタジオワーク/スタイリングテクニック | |
| 5 6 | フィッティング演習/アイロン実習 | |
| 7 8 | 雑誌別スタイリング撮影 ラフ画 | |
| 9 10 | 雑誌別スタイリング撮影 スタイリングチェック/パーソナルカラー | |
| 11 12 | 雑誌別スタイリング撮影/ポートレートテクニック・ロケ撮影 | ☆フォトコラボ |
| 13 14 | 体型別コーディネート/フィッター & アイロンテスト | |
| 15 16 | 浴衣スタイリング ラフプレゼン | |
| 17 18 | 浴衣スタイリング 着付けレッスン/STチェック | |
| 19 20 | 浴衣スタイリング STチェック | |
| 21 22 | 浴衣スタイリング スタジオ撮影 | ☆フォトコラボ |
| 23 24 25 | 浴衣スタイリングショー | |
| 26 27 | 物撮り ラフ画(コンセプトシート作成) | |
| 28 29 | 物撮り STチェック | |
| 30 | ヴィンテージとファストファッションの違い 校外学習 | |

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

スタイリングブック ファッションスタイリング検定3級テキスト

【教材・教具】

各種プリント カラーカード 色鉛筆 スチームアイロン ミトン スタイリングバック フェイスカバー のり はさみ
テープ類 ケント紙 ファッション雑誌 PC 浴衣一式

科目名	スタイリング演習Ⅱ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	60	作成者	栗野博恵

【科目の到達目標】

スタイリストとしての現場力を身に着け、クライアントの意図を汲み取った総合的なスタイリング提案(プレゼンテーション)やファッションショー運営ができる。

【科目の概要】

スタイリストの現場に沿った授業形態で仕事の流れを理解するとともに、クライアントを意識したスタイリング考案やショー運営を行う。クライアントアポイントメントからリース返却までの一連の流れを学び、スタイリングショーやシューティングから実践力を身に着けさせる。

【授業計画】

90分/コマ

1	2	物撮り	オーダーシート/STチェック	
3	4	物撮り	スタジオ撮影	☆フォトコラボ
5	6	2025AWトレンドショー	プレゼン/ラフ画	
7	8	2025AWトレンドショー	ラフ画チェック	
9	10	2025AWトレンドショー	STチェック	
11	12	2025AWトレンドショー	STチェック	
13	14	2025AWトレンドショー	フォーメーション	BGM 背景
15	16	2025AWトレンドショー	STチェック/実物審査	
17	18	2025AWトレンドショー	ロケ撮	☆フォトコラボ
19	20	2025AWトレンドショー	プレリハ/ハコスタMTG	
21	22	23	2025AWトレンドショー	リハ
24	25	26	2025AWトレンドショー	本番
27	28	2025AWトレンドショー	外部ハコスタ撮影	☆フォトコラボ
29	30	修業テスト/総評・フィードバック		

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

スタイリングブック ファッションスタイリング検定3級テキスト
 各種プリント カラーカード 色鉛筆 スチームアイロン
 ミトン スタイリングバック フェイスカバー のり はさみ
 テープ類 ケント紙 ファッション雑誌

【教材・教具】

各種プリント カラーカード 色鉛筆 スチームアイロン ミトン スタイリングバック フェイスカバー のり はさみ
 テープ類 ケント紙 ファッション雑誌

科目名	スタイリング演習Ⅲ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	30	作成者	大橋マリ
【科目の到達目標】 スタイリスト及びクリエイターとして、ファッションフォト(BOOK)を通してクライアントへのプレゼン力を養う。			
【科目の概要】 テーマ、ラフプレゼン、スタイリング、撮影、作品考察を繰り返し、ファッションとは何かを自己と向き合い スタイリング研究に専念する。			
【授業計画】 90分/コマ			
1・2	導入 スタイリスト概論		
3・4	テーマ スタイリストとしてのテーマ提案		
5・6	ラフプレゼンテーション		
7・8	スタイリングチェック		
9・10	スタイリングチェック		
11・12	スタイリングチェック		
13・14	撮影		
15	作品考察		
【成績評価方法】 提出課題の評価 作品クオリティ80% 期日10% 授業態度 10%			
【教科書・参考書】 新旧著名写真家の写真集 民族衣装の書籍 海外ファッション誌 ライフスタイル誌 カルチャー誌			
【教材・教具】 筆記用具 スタイリスト道具			

科目名	スタイリングデザイン I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 50% 実習 50%
時間数	60	作成者	樂愛実
【科目の到達目標】			
人体のプロポーションの理解とスタイル画の描き方とテクニックを習得する。 トレンドを分析し、ファッションショーのデザインを提案できる能力を身に付ける。			
【科目の概要】			
スタイリストに必要なアイデアやコンセプトを、平面画(アイテム画)やスタイル画に表現するためのテクニックを習得する。 デザイン思考のプロセスを学び、イメージを形にするためのトレーニングを行いスタイリングの提案能力を高める。			
【授業計画】			
90分/コマ			
1 2	導入/ウォーミングアップワーク		
3 4	ドローイング(直立)		
5 6	ドローイング(着色)/ディテールの書き方		
7 8	雑誌分析		
9 10	クリエイティブワーク①		
11 12	クリエイティブワーク②		
13 14	外部イベント(コンセプト/個人デザイン)		
15 16	外部イベント(チームデザイン)		
17 18	ラインとシルエット/外部イベント		
19 20	ディテール知識①/外部イベント		
21 22	ディテール知識②/外部イベント		
23 24	ディテール知識③/外部イベント		
25 26	ディテール知識④/外部イベント(準備)		
27 28	ディテール知識⑤		
29 30	テスト		
【成績評価方法】			
提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%			
【教科書・参考書】			
スタイリングブック ファッションデザインテクニック			
【教材・教具】			
コピック、油性ペン各種、色鉛筆、のり、はさみ、ケント紙、定規			

科目名	スタイリングデザインⅡ	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 40 % 実習 60 %
時間数	60	作成者	島津和音

【科目の到達目標】

スタイリングコンテストやファッションショーにおいてのテーマ出し、スタイリング、ヘアメイク、モデル選定、音楽、演出など、ショー全体の企画提案能力、運営できる力を身に着ける。

【科目の概要】

スタイリングデザインⅠで修得した知識・テクニックを生かし、校内外ファッションショーの企画提案やそのプロセスを実践的に学ぶ。
産学連携での取り組みを通し、スタイリストに必要なクライアントとの取り組み方を学び、その要望をふまえた総合的な提案を行う。

【授業計画】

90分/コマ

- | | |
|-------|---------------------------------|
| 1・2 | ファッション要素①
AWトレンド分析 |
| 3・4 | ファッション要素②
AWトレンドショー(コンセプト考案) |
| 5・6 | ファッション要素③
AWトレンドショー(デザイン画) |
| 7・8 | ファッション要素④
AWトレンドショー(デザイン画) |
| 9・10 | 外部イベント フィットティング/メイク |
| 11・12 | 外部イベント 本番 |
| 13・14 | 照明とショー音楽について
AWトレンドショー |
| 15・16 | スタイリスト就職活動について①
AWトレンドショー |
| 17・18 | スタイリスト就職活動について②
AWトレンドショー |
| 19・20 | 衣装リースについて/取扱について |
| 21・22 | スキルアップ研究① |
| 23・24 | スキルアップ研究②
プレゼンテーション強化(試験対策) |
| 25・26 | 衣装リースについて/取扱について |
| 27・28 | 校外学習(リース見学) |
| 29・30 | 修業テスト
リース 発表 |

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

WWD

【教材・教具】

のり はさみ ケント紙 ファッション雑誌

教科名	スタイリング造形 I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20 % 実習 80%
時間数	120	作成者	東山幹子

【授業の到達目標】

洋服の構造を理解し、ファッションビジネスにおける洋服の製作工程を把握する。

【授業概要】

将来的にスタイリストを含むアパレル商品を扱う職に就く為に、洋服の扱い方やアイロンの当て方や「リメイク」に必要な知識を身につける。

【授業計画】

前期 90分/コマ		後期	
1・2	導入	31・32	スカート製作/パターントレース・生地裁断
3・4	ミシン・アイロンの説明(講習会)	33・34	スカート製作/表地・裏地作り・ファスナー付け
5・6	ミシン練習	35・36	スカート製作/裏地合わせ
7・8	手縫いの基礎	37・38	スカート製作/ベルト付け
9・10	生地屋リサーチ	39・40	スカート製作/仕上げ
11・12	ブラウス製作/裁断・身頃	41・42	スカート発表
13・14	ブラウス製作/ポケット作り・見返し付け	43・44	外部イベント リメイク
15・16	ブラウス製作襟付け・袖付け	45・46	パンツ製作/パターントレース・生地裁断～標付け
17・18	ブラウス製作/仕上げ	47・48	パンツ製作/芯貼り～縫製
19・20	ブラウス発表	49・50	パンツ製作/ロック始末・裾上げ
21・22	上安祭衣装リメイク	51・52	パンツ製作/股ぐり・ファスナー付け
23・24	上安祭衣装リメイク	53・54	パンツ製作/裏合わせ・ベルト付け
25・26	上安祭衣装リメイク	55・56	パンツ製作/仕上げ
27・28	上安祭衣装リメイク	57・58	終業テスト
29・30	上安祭衣装リメイク	59・60	パンツ発表

【成績評価方法】

課題作品の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

上田安子「立体式洋裁」服飾手帖社 改訂版 上田安子「縫い方全書」服飾手帖社 改訂版
「服飾造形」上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

洋裁道具一式・筆記用具・生地(指定)

科目名	メイクアップ&ヘアスタイリング I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 20% 実習 80%
時間数	120	作成者	須山智未
【科目の到達目標】 シュウウエムラのカリキュラムに沿って基礎技術習得。			
【科目の概要】 トレンドを意識し、ファッションとヘアメイクの関連性を理解し、基礎とより高い技術を習得する。			
【授業計画】 90分/コマ			
前期		後期	
1・2	道具・用品教材説明	31・32	ヘアレッスン
3・4	スキンケアレッスン	33・34	ヘアアレンジ 外部イベントHM確認・レッスン
5・6	スキンケアレッスン	35・36	外部イベントヘアメイクレッスン
7・8	スキンケアレッスン	37・38	外部イベント本番
9・10	ストレート、カールアイロン使い方 ブロッキング・ゴムの結び方	39・40	モードメイク AWショーHM確認
11・12	アイメイク、アイブロウ、リップ	41・42	AWショーヘアメイクレッスン
13・14	アイブロウ、チーク 三つ編み、編み込み(表・裏)	43・44	AWショーヘアメイクレッスン
15・16	スキンケアレッスン(テストに向けて) 浴衣イベントHM確認	45・46	AWショー プレリハ
17・18	スキンケア[テスト] 浴衣イベントヘアメイクレッスン	47・48	AWショー リハ
19・20	浴衣イベントヘアメイクレッスン(撮影に向	49・50	AWショー 本番
21・22	浴衣イベント撮影	51・52	年代別メイク 20年代or50年代
23・24	浴衣イベントヘアメイクレッスン	53・54	年代別ヘアメイク 60年代
25・26	浴衣イベント本番	55・56	ヘアメイク技術レッスン(テストに向けて)
27・28	ポイントメイクレッスン(テストに向けて)	57・58	ヘアメイク技術テスト[60年代] ウィッグ洗い・マップ制作テーマ発表
29・30	ポイントメイク[テスト]	59・60	マップ制作
【成績評価方法】 提出課題の評価 10% 期末試験 40% 作品評価 40% 授業態度 10% 以上を指要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。			
【教科書・参考書】 プリント配布			
【教材・教具】 シュウウエムラ テキストとメイクボックス			

科目名	ファッションビジネス理論と演習	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 50 % 実習 50 %
時間数	60	作成者	塚井良太

【科目の到達目標】

ファッションビジネスの基礎知識、マーケティングの基礎知識、スタイリストに必要なファッション知識を講義と演習により修得する。ファッション業界に必要なファッション用語や市場情報の収集・分析方法を習得し、クライアントに求められるスタイリストとしてのファッションビジネススキルを培う。

【科目の概要】

ファッションビジネスの基礎知識を中心に、ファッション商品が出来上がるまでの流れと、それに関する企業の組織と機能を講義やグループワークにより学ぶ。ファッション商品知識と日本と世界の年代別ファッションをマップ製作により学ぶ。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 オリエンテーション/ファッションスペシャリストとは
- 2 自己マップ
- 3 ファッション商品の流通(繊維ファッション産業の流れ)
- 4 プレゼンテーションの重要性
- 5 流行でみるファッション業界
- 6 雑誌のポジショニング
- 7 ファッションビジネスサイクル
- 8 国内アパレルブランド・企業のポジショニング
- 9 消費者行動とファッション生活Ⅰ
- 10 オเคーションファッション区分
- 11 消費者行動とファッション生活Ⅱ
- 12 ターゲットライフスタイル分析
- 13 消費者行動とファッション生活Ⅲ
- 14 課外リサーチ
- 15 ファッション小売産業の概要
- 16 課外リサーチ考察
- 17 日本の年代別ファッション変遷Ⅰ
- 18 年代別研究 50/60年代
- 19 日本の年代別ファッション変遷Ⅱ..
- 20 年代別研究 70/80年代
- 21 日本の年代別ファッション変遷Ⅲ
- 22 年代別研究 90/00年代
- 23 年代別研究 まとめ
- 24 年代別研究 プレゼンテーション準備
- 25 年代別研究 プレゼンテーション
- 26 修業テスト
- 27 近年のファッションビジネス傾向
- 28 近年のファッションビジネス傾向と研究
- 29 近年のファッションビジネス傾向と研究
- 30 近年のファッションビジネス傾向と研究 プレゼンテーション

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

- ・一般財団法人日本ファッション教育振興協会「ファッションビジネス3級」
- ・菅原正博・山本光子「ファッション・マーケティング」ファッション教育社

【教材・教具】

・WWD ・ファッション雑誌 ・デザイン用具 ・ケント紙 ・A4ファイル ・B4ファイル

科目名	コンピュータ演習	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 10 % 実習 90 %
時間数	60	作成者	塚井良太/島津和音

【科目の到達目標】

Microsoft Office、Googleソフトの基本操作を理解し、文書や資料作成、プレゼンテーション書類の作成ができる。Adobe Illustrator、Adobe Photoshopでの画像、イラスト作成ができ、撮影データをイメージ通りに加工できる。

【科目の概要】

IT社会に対応するため、基本的なソフトウェアの使い方を習得する。
目的に合わせてソフトウェア選択し、使いこなすスキルを身に着ける。

【授業計画】

90分/コマ

1	基本操作 I Gmail、クラスルーム、データ保存、ネットリテラシー	16	Adobe Illustrator I 前期振り返り、ツール、基本操作
2	基本操作 II Googleアプリ活用	17	Adobe Illustrator II 柄・パターン作成
3	基本操作 III Googleスプレッドシート	18	Adobe Illustrator III 柄・パターン作成
4	効果的なスライド作成 I Googleスライド、Microsoft Office PowerPoint	19	Adobe Illustrator IV 応用テクニック
5	効果的なスライドの作成 II Googleスライド、Microsoft Office PowerPoint	20	Adobe Illustrator V 応用テクニック
6	効果的なスライドの作成 III Googleスライド、Microsoft Office PowerPoint	21	小テスト まとめ、小テスト
7	スタイリング資料作成 Googleスライド	22	雑誌表紙 I Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
8	Adobe Photoshop I ツール、基本操作	23	雑誌表紙 II Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
9	Adobe Photoshop II 切り抜き	24	雑誌表紙 III Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
10	Adobe Photoshop III レタッチ、加工	25	雑誌表紙 IV Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
11	Adobe Photoshop IV レタッチ、加工	26	名刺作成 I Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
12	Adobe Photoshop V 背景合成	27	名刺作成 II Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
13	Adobe Photoshop VI 拡張子変換、小テスト	28	名刺作成 III Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
14	総復習	29	まとめ Googleアプリ/Adobe Illustrator/Adobe Photoshop
15	前期末テスト	30	テスト

【成績評価方法】

課題点 60%

テスト 30%

平常点(授業態度) 10%

以上を指導要項の認定要項に基づいて総合的に評価する。

【教科書・参考書】

【教材・教具】

パソコン・USBメモリー(16G)

科目名	ビジネスマナー	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 60% 実習 40 %
時間数	60	作成者	津森祐子

【科目の到達目標】

就職活動時の企業訪問や面接試験に必要な社会人としての基本的なマナーを身につけます。
卒業後の企業人として必要なコミュニケーション能力やマナーの応用力を養っていきます。美しい立ち居振る舞いを習得しワンランク上の人材を目指します。
また、サービス接客検定2級・準1級の取得も目指し、達成感や自身につなげます。

【科目の概要】

この科目では人と人とのつながりの基本のコミュニケーション力を育成します。マナーの基本でもある身体言語（表情・態度・身だしなみ・挨拶）と言葉づかいを実践的に学習します。立ち姿から、笑顔の作り方、メリハリのある話し方を、楽しく覚えて頂きます。コミュニケーション能力を養って、魅力ある社会人を目指しましょう。

【授業計画】

前期 90分/コマ		後期	
1	ビジネスマナーの必要性 (マナーチェックシート)	16	サービス接客検定対策 (資質・専門知識・一般知識)
2	インターネットのモラル (SNS拡散の影響 著作権侵害など)	17	サービス接客検定対策 (対人技能)
3	挨拶の重要性と心のこもったおじぎ (綺麗な姿勢から歩き方のレッスン)	18	サービス接客検定対策 (実務技能)
4	基本の自己紹介・面接対策授業 (第一印象にかかわる基本)	19	サービス接客検定対策 (過去問題練習)
5	言葉以外のコミュニケーションの手法 (アイコンタクト・表情・発声・発音)	20	サービス接客検定対策 (準1級面接対策)
6	基本の姿勢 身ごなし ビデオチェック (1～5確認テスト)	21	就職活動で必須 自己分析の重要性 (性格・ライフプランニングシート作成)
7	現時点での敬語チェック・受付のマナー (第一印象にかかわる基本の総復習)	22	就職面接のための準備 ① (自己振り返りシート作成)
8	敬語の種類と使い方・案内のマナー (立場に応じた言葉づかい)	23	就職面接のための準備 ② (自己紹介シートの作成)
9	接客用語の基本・ドアの扱い方のマナー (クッション言葉・婉曲表現・面接対策)	24	就職面接のための準備 ③ (質疑応答の実践)
10	接客用語の応用・電話応対練習 (言葉遣い実践)※8～10確認テスト	25	就職面接のための実践練習※実技試験 (入室～退室まで 1分間自己PR)
11	名刺の扱い方・サービス2級検定対策 (名刺交換の実践練習)	26	電話対応のマナー・メールのマナー (就職活動での電話・メールのマナー)
12	敬語の復習・期末試験対策授業 (サービス接客検定記述問題 対応)	27	電話対応の実践 (てるコーチを使って実践)
13	前期期末試験	28	履歴書に書き方・封筒の書き方
14	サービス接客検定対(1) (資質・専門知識)	29	後期期末試験
15	サービス接客検定対策(2) (一般知識)	30	グループディスカッションのマナー (グループ面接のマナー)

【成績評価方法】

提出課題の評価 60% 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

田野直美 著「ビジネスでの常識集」トータルマナー株式会社 最新版
元吉昭一 著「サービス接客検定 実問題集 1-2級」財団法人実務技能検定協会 早稲田教育出版 最新版

【教材・教具】

ビデオカメラ・モニター、てるコーチ、
サービス接客検定 準1級 ロールプレイング DVD その他 随時 練習プリント

科目名	イングリッシュコミュニケーション I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	通年
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義20 % 実習80 %
時間数	60	作成者	Hwang Ae Fa

【科目の到達目標】

英語でのコミュニケーションの基礎を築き日常英会話を身につける。
様々な状況において英語を使うことを恐れない自信をつける。

【科目の概要】

日常及び旅行英会話を学ぶ中で、相手の英語をおおまかに理解し自分の意思を伝えられるようにする。
スタイリスト業務での英語コミュニケーションの必要性を理解し、英語で対応できる実践的なトレーニングをする。

【授業計画】

前期 90分/コマ		後期	
1	Introduction / Proficiency Test	16	Understanding a movie
2	Questions & Short Answers	17	Watching a movie
3	Self Introduction	18	Unit 6 : Asking for things on a flight
4	Pronunciation / Numbers	19	Unit 7 : Answering questions at Immigration
5	Daily Activities	20	Unit 8 : Ordering the food
6	Parts of body and face	21	Unit 9 : Shopping
7	Time / Enjoy a English song	22	Unit 10 : Asking for directions
8	Unit 1 : Talking to each other	23	Unit 11 : Asking for information about tours and activities
9	Unit 2 : Talking about interests	24	Unit 12 : Taking the public transportation
10	Unit 3 : Talking about family	25	Review / Test
11	Unit 4 : Talking about places you visit	26	Debate 1
12	Unit 5 : Making arrangement to meet someone	27	Debate 2
13	Wrintg / Reading Test	28	Group Presentation / Research
14	Debate	29	Group Presentation / Preparation
15	Play "The Game of Life"	30	Presentation

【成績評価方法】

提出物40% 小テスト20% 期末テスト30%(筆記及び英会話) 授業態度 10%

【教科書・参考書】

"PASSPORT1" Oxford University, プリント配布

【教材・教具】

DVDs and player, PC, CD player, Dictionary(Smartphone Application), Magazines

科目名	服飾素材論 I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 100 %
時間数	30	作成者	河本育子

【科目の到達目標】

ターゲットのニーズに応じた素材提案ができる人材の育成を目指す。
 アパレル素材についての基礎知識を習得し、その代表的な布地の特性を理解する。

【科目の概要】

多様化するニーズ、マーケットやチャネルの変化の中にあっても、材料となる素材を抜きにファッションを語る事はできない。本教科では、講義によりアパレル素材の基礎知識を体系的に習得。また教科書等の実物サンプルを通して、布地特性の理解を深め、ターゲットに応じた素材選びを学んでいく。

【授業計画】

90分/コマ

- 1 オリエンテーション
ファッショントレンドと素材の関連性について
- 2 素材とは？(繊維・糸・布地)
- 3 生地の種類(織物・編物)について
- 4 ・繊維の種類について
天然繊維・化学繊維
- 5 繊維の特性
- 6 ・天然繊維(1)・植物繊維―綿
代表的な綿織物
- 7 ・天然繊維(2)・植物繊維―麻
代表的な麻織物
- 8 ・天然繊維(3)・動物繊維―毛
- 9 代表的な毛織物
- 10 ・天然繊維(4)・動物繊維―絹
- 11 代表的な絹織物
- 12 生地の加工・色・パターン(柄)について
- 13 まとめ
- 14 総復習(テスト傾向と対策)
- 15 総合テスト

【成績評価方法】

提出物(レポート)の評価 60 % 期末試験 30 % 授業態度 10 %

【教科書・参考書】

・一見 輝彦「わかりやすいアパレル素材の知識」ファッション教育社, 2012年
 ・田中道一「生地の事典」株式会社みずしま加工, 2013年

【教材・教具】

筆記用具

科目名	カラーリング	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	前期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義50 % 実習50 %
時間数	30	作成者	小西祐司

【科目の到達目標】

ファッション商品にとって色彩は重要な要素である。この科目では色彩に関する知識を習得し、カラーコーディネート力を高めることを目標とするとともに、得た知識を活用して商品企画やビジュアル・マーチャンダイジングで実践し、プレゼンテーションできる力を養成する。

【科目の概要】

テキスト『デザインの色彩』や画像・映像等の資料を使用して色彩の基本について講義と演習を行なう。
またガッシュやカラーカードを活用した配色の実習をととして色彩の知識を深める。

【授業計画】

90分/コマ

- | | | |
|----|--------------------------|-----------------------|
| 1 | 「ファッションと色彩」概説 | ・用具の説明
・ファッションと流行色 |
| 2 | 三原色からの色作り | ・ガッシュを用いて |
| 3 | 配色演習 色相対比 | |
| 4 | 色の三属性とトーン
「色を拾う」演習(1) | ・色の見える仕組み、色相環 |
| 5 | 「色を拾う」演習(2) | ・エディトリアルデザインの色彩 |
| 6 | 映像に見る色彩(1) | |
| 7 | 映像に見る色彩(2)
配色演習(2) | ・補色+α カラーカードを用いて |
| 8 | カラーコーディネート演習(1) | ・ガッシュを用いて |
| 9 | カラーコーディネート演習(2) | ・ガッシュを用いて |
| 10 | 配色演習 | ・絵画に見る色彩 |
| 11 | 配色演習 | ・絵画に見る色彩 |
| 12 | 「ファッションと色彩」(1) | 流行色 1960年代～2000年 |
| 13 | 「ファッションと色彩」(2) | 流行色 今後の展望 |
| 14 | 色彩理論「色彩と心理」 | |
| 15 | 試験 | |

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

中田満雄 北畠耀 細野志尚 監修 財団法人日本色彩研究所「デザインの色彩」日本色研事業株式会社
WWDジャパン「WWD JAPAN」

【教材・教具】

デザインセット(デザインガッシュ絵具/パレット/筆/筆洗)雑巾、ケント紙、配色カード(199色)
30センチ定規、カッターナイフ、ハサミ、ノリ、カッティングマット

科目名	ファッション史 I	整理番号	
学科	ファッションビジネス学科	期	後期
コース	トップスタイリストコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 80 % 実習 20 %
時間数	30	作成者	塚井良太

【科目の到達目標】

国の文化の違い、美術、建築、音楽、映画など文化的関連性を学び、ブランド、デザイナー、トレンド、時代背景を知る。ファッションの現代史を理解した上で販売・企画のできる人材の育成を目指す。

【科目の概要】

1918年以降のパリモードとラグジュアリーブランドの誕生、現代のトレンドまでを様々なつながりから理解し、これからも続くファッション変化を予測できる基礎ファッション史知識の習得を目指す。

【授業計画】 90分/コマ

- 1 映画とファッション史
- 2 音楽とファッション史①
- 3 音楽とファッション史②
- 4 音楽とファッション史③
- 5 ブランドの誕生から現代①
- 6 ブランドの誕生から現代②
- 7 ブランドの誕生から現代③
- 8 ブランドの誕生から現代④
- 9 時代のアイコンとファッション史
- 10 時代のアイコンとファッション史
- 11 ジェンダーの変化で知るファッション史
- 12 戦争と平和で知るファッション史
- 13 ファッション消費の歴史
- 14 スポーツとファッション史
- 15 修業試験

【成績評価方法】

課題60% 期末試験30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

「20世紀からのファッション史: リバイバルとリスタイル」横田尚美・原書房
「ストリート・トラッド: メンズファッションは温故知新」佐藤誠二郎・集英社
「ザ・ストリートスタイル」高村是州・グラフィック社
「世界服飾大図鑑」DK社・河出書房新社